

## グランドデザイン構想（素案）に寄せられた区民意見・提案について

### 1 意見・提案の受付状況

#### (1) 意見・提案募集期間

平成 29 年 12 月 11 日（月）から平成 30 年 1 月 19 日（金）まで

#### (2) 周知方法

ア ねりま区報（12 月 11 日号）・区ホームページへの掲載、

区民情報ひろば、区民事務所（練馬を除く）、図書館、企画課での閲覧

イ 関係団体への説明等

以下の関係団体に素案について、個別に説明等を行った。

- ・区政改革推進会議
- ・練馬区男女共同参画推進懇談会
- ・練馬区男女共同参画センター運営委員会
- ・練馬区商店街連合会
- ・練馬産業連合会
- ・東京商工会議所練馬支部
- ・練馬区農業委員会
- ・東京あおば農業協同組合
- ・町会・自治会（251 団体）
- ・練馬区文化財保護審議会
- ・練馬区文化団体協議会
- ・練馬区スポーツ推進委員会
- ・練馬区体育協会
- ・練馬区レクリエーション協会
- ・新日本スポーツ連盟
- ・福祉作業所家族会（4 団体）
- ・福祉園家族連絡懇談会（7 団体）
- ・敬老館長会
- ・練馬区介護サービス事業者連絡協議会運営委員会
- ・練馬区特別養護老人ホーム施設長会
- ・練馬区医師会
- ・練馬区歯科医師会
- ・練馬区薬剤師会
- ・練馬区緑化委員会
- ・練馬区都市計画審議会
- ・練馬区子ども・子育て会議
- ・練馬区私立幼稚園協会

(3) 意見・提案件数

25件（12名・8団体）

2 寄せられた意見・提案（要旨）

| 意見・提案 |  |
|-------|--|
| 1     | 「暮らし」と「都市」でそれぞれ示されたものをリンクさせると、厚みのあるものになっていくと思う。  |
| 2     | 以前の区政はハード系の事業に力点を置いているように感じたが、ランドデザインではソフト系の事業にも力を入れ始めたように感じる。   |
| 3     | ランドデザインは、地域によって特色が異なるため、1つのモデルを示すだけでは不十分ではないか。   |
| 4     | 練馬区という地域社会の将来のあり方に対する考えが十分ではないように感じる。地域社会が人と人のつながりで成り立っている以上、地域の将来像を共有することが重要であり、人々を導くマンパワーを育てることが必要となる。 |
| 5     | 未来の練馬には区民の主体性と自主性が求められる。それらを尊重し、育てていくことが非常に大切である。  |
| 6     | 区の新たな計画を策定する際は、町会長や青少年の育成に携わる方々だけでなく、地域住民と懇談する機会を、行政から企画するという丁寧さが必要。                                     |
| 7     | 区民が「日本の宝」と言われるような人づくりに取り組むことを提案する。その一環として、空き家に人を呼び込み、農業に従事してもらうことを提案する。                                  |
| 8     | 「家庭で子育てをすること」を社会全体で支えるという趣旨が伝わる文章に変えてほしい。  |
| 9     | 高齢化社会の更なる進展のなかで、憩いの場をどう創るのかを検討すべき。また、新しい産業政策（観光政策）はどうあるべきか、子供たちの社会性をどう育むべきかを検討すべき。                       |
| 10    | 女性の総合支援として、ワンストップで健康・生活・福祉の相談ができる、互助できるような場所があると良い。  |

| 意見・提案 |   |
|-------|---|
| 11    | 女性が若くして出産してもキャリアを積めるように、先に子育てをして 30 歳から新卒扱いで働くことができるなど、既存概念を覆すような女性の働き方改革を練馬から始めて欲しい。         |
| 12    | 高齢者の増加対策として、電話受付で配達まで行う買い物制度の導入を希望する。区が中心になって商店主に賛同してもらえるよう支援してほしい。                           |
| 13    | 区内に重症心身障害児（者）の医療的ケアに対応できるショートステイ先を確保してほしい。  |
| 14    | 障害者福祉について、「ヒアリングによる当事者の視点」「地域社会での学びがもたらす豊かな選択肢のある生き方」「地域住民とのかかわり」について「10 年後の暮らしの姿」に反映して欲しい。   |
| 15    | 健康増進に能動的に取り組む人を増やすため、区民誰もが自分の要望にあった場所で、日常的に適正な使用料でスポーツができるよう、環境の整備を大いに進めて欲しい。                 |
| 16    | 東京都の協力を得て豊島園の土地を取得し、不足しているスポーツ施設を大幅に増やして欲しい。  |
| 17    | 区内全域の禁煙を希望する。駅周辺は特に禁煙にして欲しい。  |
| 18    | 産業分野は極めて重要であり、掲載がないのが疑問である。   |
| 19    | 練馬区の人口 70 万人余りに対して、ゆめりあホールのような音響設備の良い小規模音楽ホールが 1 か所のみでは需要は満たされない。小規模音楽ホールの増設を希望する。            |
| 20    | 公園や自然の保全について、全国の「ナショナル・トラスト運動」との連携・交流などを通じて、知識・方法論を蓄えることができると思う。そのようなネットワークも活用し、更なる推進を図って欲しい。 |
| 21    | 生活道路については警察や地元住民と協力し、自動車や 2 輪車の低速化（重大事故の可能性が急激に減少する時速 20km 以下への速度規制）を図って欲しい。                  |

意見・提案

|    |   |
|----|---|
| 22 | バスなどの公共交通専用レーンは、歩道を車道側に出張らせて、バス車両が停留所の縁石に正着しやすいようにして、バリアフリーのレベルを引き上げてもらいたい。また、条件の許すところでは、路面電車（LRT）の導入も検討していただきたい。 |
| 23 | 災害対策として、区民用のシェルターを設置してはどうか。   |
| 24 | イラストで描かれている架空のまちを、練馬区のどこにつくるつもりなのか。財政難の中で、このような壮大なデザインが本当に必要なのか。  |
| 25 | すべてが解決された夢の物語を書かれて、「今」本当に苦しい思いをしている人たちの現実がわかっていないのではないか。  |